

お問い合わせ先

パラマウントベッドホールディングス株式会社 広報・IR部

〒136-8671 東京都江東区東砂2丁目14番5号

TEL:03-3648-1100(大代) FAX:03-3648-5781

<http://www.paramountbed-hd.co.jp>



as human,
for human,
as human,
for human



as human, for human
PARAMOUNT BED
HOLDINGS

第31期

年次報告書

平成24年4月1日 ~ 平成25年3月31日

証券コード：7817

パラマウントベッドホールディングス株式会社

(企業理念)

先進の技術と優しさで、 快適なヘルスケア環境を創造します。

株主の皆さまには日ごろよりご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに当社第31期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の事業の概況と
決算につきまして、ご報告申し上げます。

当期の業績について

当期の業績（連結）につきましては、まず売上高は、事業の柱となる施設向け事業、在宅向け事業、海外事業がそれぞれ好調であったことから、667億16百万円（前年度比106.0%増）となりました。

次に利益面につきましては、営業利益は112億39百万円（同115.8%増）、経常利益は119億81百万円（同130.4%増）、当期純利益は70億93百万円（同133.8%増）となりました。販売増による利益増や生産性の向上等が寄与いたしました。

なお、当社は前第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、比較対象となる前連結会計年度の連結業績は、当社の平成23年4月1日から平成24年3月31日の業績に、平成23年10月1日付で子会社となった9社（パラマウントベッド株式会社、パラテクノ株式会社、パラマウントケアサービス株式会社、PT.パラマウントベッド インドネシア、ハ樂夢床業（中国）有限公司、コロナ メディカル、他3社）の6ヶ月分の業績を連結した金額となっております。

当期の利益配分につきましては、期末配当金は1株当たり25円とさせていただきます。この結果、年間配当金は、中間配当金20円と合わせて45円となりました。

また、次期の利益配当につきましては、中間・期末ともに1株につき25円、年間配当金を50円とさせていた

だく予定です。株主の皆さまへの利益還元につきましては、今後も積極的に取り組んでまいります。

海外の事業展開について

近年の事業展開につきましては、「海外事業の強化」と国内における「ビジネス領域の拡大」を重要課題としております。

海外事業につきましては、各国でニーズや販売方法が異なるため、それぞれの地域に根ざした活動を進めております。インドネシア及び中国、フランスの製造・販売拠点のほか、タイ及びアラブ首長国連邦（UAE）に販売拠点を設けるなどして事業を拡大してまいりましたが、さらにインドに販売会社を設立し、本年1月に営業活動を開始しております。

また、平成26年度の操業を目指し、ベトナムに生産拠点を設置する計画を進めております。インドネシアや中国における販売が順調に伸びており、両国の工場はフル稼働しております。これまで以上の増産が難しい状況となっているため、病棟備品など一部製品の生産をベトナムの新工場に移管することで、主力製品であるベッドをより多く生産していく予定です。

今後につきましては、さらに有望な市場を開拓し、事業の拡大を推進するため、中南米等におきましても、地域に密着した活動のための拠点設置を検討しております。

Statement: as human, for human



国内の「ビジネス領域の拡大」について

国内におきましては、「製造・販売事業」及び施設向け事業における「メンテナンス事業」と在宅向け事業における「福祉用具レンタル卸事業」が、いずれも順調に推移しております。

グループの中核となるパラマウントベッド株式会社におきましては、常に医療施設や高齢者施設、在宅介護の現場等において、療養環境の向上に資する画期的な製品の開発を目指して活動しております。また、医療・介護ベッドの修理等「メンテナンス事業」を担うパラテクノ株式会社におきましては、さまざまな顧客ニーズにお応えするため、新たな製品・サービスの提供を進めております。福祉用具貸与と事業者向けに「福祉用具レンタル卸事業」を展開するパラマウントケアサービス株式会社におきましては、よりきめ細かく迅速な対応を目指し、営業拠点数を拡大しております。平成25年3月末現在、全国50の直営拠点でサービスを展開しております。

当社グループといたしましては、これからも長期的視野に立った事業戦略を策定し、企業価値の向上を目指して事業の多角化を推進してまいります。株主の皆さまにおかれましては、今後ご理解とご協力のほど、お願い申し上げます。

代表取締役社長

木村 恭介

パラマウントベッド睡眠研究所による「快眠のための豆知識」 良質な睡眠は“眠り習慣”を知ることから

■ 認知行動療法のススメ

今、日本は5人に1人が不眠に悩んでいるといわれているほどの不眠大国です。もちろん、寝具を見直すことは、そのための効果的なひとつの方策です。しかし、不眠の原因は寝具だけにはとどまりません。大きな要因のひとつに生活習慣が考えられます。

当社グループが行った調査では、約3人に2人（62%）の方が睡眠の悩みは生活習慣の改善で対処したいと答えています。睡眠の改善もいろいろな方向からアプローチすることが望ましいでしょう。

そこで、注目されているのが“認知行動療法”というもの。これは、自分の睡眠を知り、そこから問題点を探り出して生活を見直すことで、睡眠を改善に導くという方法です。そのためには、まず自分が毎日どんな眠り方をしているのか、客観的に知ることが重要になってきます。

■ 睡眠を知ることで見えてくること

実際に睡眠を測定することで、どのようなことがわかるのでしょうか。

右図はパラマウントベッドの睡眠計「眠りSCAN」で「毎日寝た気がしない」と悩む40代女性の睡眠を測定したものです。横軸が時間で、青い部分が実際に眠っている状態、黄色は目が覚めている状態、灰色の部分がベッドから離れている状態を示しています。就床と起床のそれぞれの時間、就床から実際に眠りについた時間、途中目覚めた時間、トイレなどでベッドを離れた回数などがわかり、自分の睡眠と覚醒のリズムが客観的に把握できます。

この女性は、就床時刻が平均で午前1時35分と遅く、朝は家族を送り出すため、いったん6時に起床、朝食は食べずに二度寝するという生活を繰り返していました。睡眠の測定結果を見てみると、就床して眠りに入るまでの時間が長く、夜中に覚醒する時間も長くなっているのがわかります。また、就床時刻が不規則で夜間の睡眠時間が極端に短く、午前中の二度寝のほうが長いというバランスの悪い生活になっているのも分かります。

このデータを踏まえ、生活習慣を改善。できるだけ早く就床し、朝は家族と一緒に朝食をとり、午前中の仮眠は2時間以内、夕方以降は居眠りをしないようにしました。その後、改めて睡眠を測定したところ、寝つきや覚醒の状態が改善され、日中の疲労感や眠気の悩みもかなり軽減されたという結果になったのです。

つまり、継続的に睡眠の状態を測定することで、生活習慣の改善ポイントが明らかになり、そこを見直すことで、より良質な睡眠への方向が見えてくるというわけです。また、効果（変化）を目にみえる形にすることで改善の動機付けにもなります。

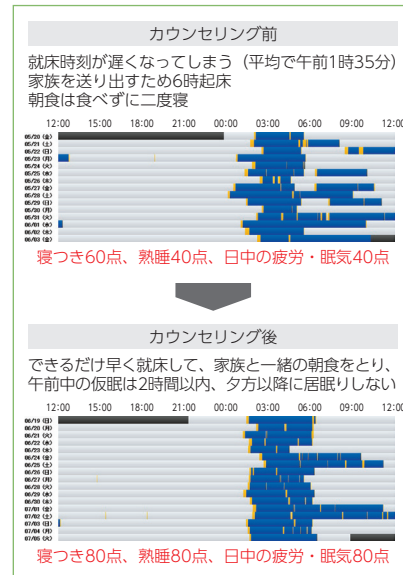
睡眠の改善は、まずは自分の睡眠を正しく知ることから。ぜひ、みなさんもチェックしてみてください。

当社が、睡眠の悩みにどのように対処したいかを調査した結果
約3人に2人（62%）が生活習慣の改善で対処したいと回答

1位	34.6%	生活のリズムを正すことで対処したい
2位	27.4%	運動や食事などで体調を整え、対処したい
3位	12.8%	寝具を替えることで対処したい
4位	5.5%	寝具以外の睡眠環境を変えることで対処したい
5位	4.4%	睡眠導入剤で対処したい
6位	4.3%	ビタミン剤など疲労回復剤で対処したい
7位	2.5%	サプリメントや健康食品で対処したい
その他	8.4%	

調査方法 インターネット調査
調査期間 2011年2月5～6日
対象者 1,030名（20代～60代の各年代について男女各103名）のうち、
睡眠に悩みを持つ824名の回答

パラマウントベッド睡眠研究所調べ



「眠りSCAN」による測定結果

睡眠計測サービス「スマートスリープチェック」のご案内

上質な眠りのためのブランド「スマートスリープ」は、ベッド・マットレス・枕などの寝具の販売にとどまらず、睡眠に悩みを抱える方々に、快適な眠りを実現するためのノウハウをお届けすることも使命と考えています。当社グループではパラマウントベッド睡眠研究所による研究のもと開発された「眠りSCAN」で、睡眠を計測するサービスを提供しています。より多くの方にご自身の「眠り」について知ってもらい、睡眠改善の第一歩となれば幸いです。

【スマートスリープチェックの流れ】

①「スマートスリープチェック」専用サイト
またはお電話にてご来店日を事前予約



②最寄の直営店へご来店
スマートスリープチェックの説明と登録
「眠りSCAN」お貸出し



③自宅での測定（1週間）



④「眠りSCAN」ご返却（郵送での返却も可能です）



⑤パラマウントベッド睡眠研究所にてデータの解析
※睡眠総合ケアクリニック代々木 理事長
井上雄一先生監修



⑥解析結果・フィードバック資料 郵送
睡眠指標の結果はデータをお預かりしてから約1週間でお手元にお届けいたします。

【料金】3,150円 ※ご返却時送料は別途お客様のご負担となります。

smart+sleep™
Prescribed by PARAMOUNT BED



眠りSCAN

※詳しくはwebサイトをご覧ください。

スマートスリープチェック

検索

インドに販売会社を設立

現地法人「PARAMOUNT BED INDIA Private Limited. (パラマウントベッド インディア)」をインド・グルガオンに設立し、本年1月より事業活動を本格的に開始しました。

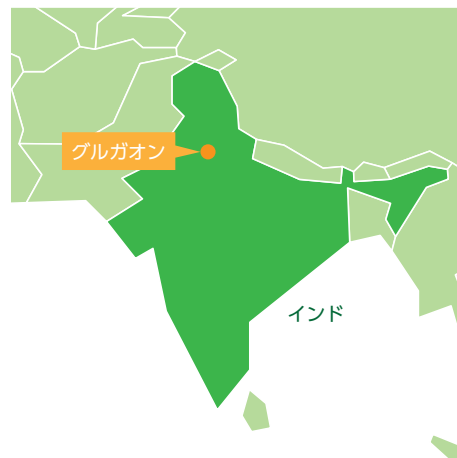
経済成長著しい同国におけるパラマウントベッドブランドを確立し、シェア拡大を目指します。

本 社

14th Floor, Tower 5B, Cyber Terraces, Cyber City, DLF City
Phase 3, Gurgaon-122002, India

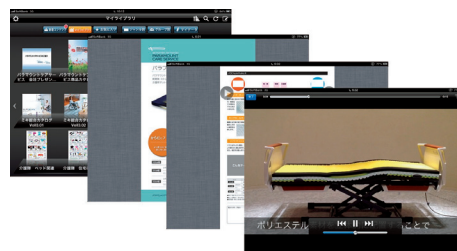
代 表 者

代表取締役社長 田毛正紀



福祉用具貸与事業者向け 業務支援システムの提供を開始

レンタル卸事業のパラマウントケアサービス株式会社は、福祉用具貸与事業者向け業務支援システム「スマートシェイク」の提供を本年4月、開始いたしました。本システムは、携帯タブレット端末iPad上で、スタッフのスケジュールや利用者の基本情報を共有できるほか、業務に必要な書類が現場で手軽に作成できるクラウド型システムです。動画を含めた電子カタログを取り込むことができるので、多くのカタログを持ち歩く必要がなくなります。また利用者やケアマネジャーに対して商品の特徴や取扱方法などをよりわかりやすく説明することができます。



動画カタログなどさまざまな機能を搭載

新マットレス 「ストレッチシリーズ」を発売

新タイプのマットレス「ストレッチシリーズ」を本年7月、発売いたします。本シリーズは新機構「ストレッチシステム」(特許)の働きにより、優れた体圧分散効果を持つことに加え、ベッド背上げ時の身体のずれや圧迫感を軽減するマットレスです。介護用ベッドなどでベッドの背上げをした場合、寝ている方にずれや圧迫が生じます。このずれや圧迫は床ずれ等の要因になります。ストレッチシステムは、ポリエステル層とウレタン層を組み合わせた新構造により、ベッドの背上げに追従してマットレスが伸びて曲がり、ずれや圧迫感を大幅に軽減いたします。また、背上げ時に大腿部を支え身体の足側へのずれ落ちを防止し、長時間にわたり快適な座位ポジションを保持することができます。さらに、床ずれのしやすい臀部にかかる圧力を効果的に分配いたします。

本シリーズは用途に合わせて選べる3つのタイプ、①高い体圧分散性能を備えた床ずれ防止型「ストレッチグライド」、②動きやすさと体圧分散性を両立した「ストレッチフィット」、③薄型軽量の「ストレッチスリム」を用意いたしました。



ストレッチシリーズ
写真は床ずれ防止型「ストレッチグライド」
価格はオープン価格

新テレビCM放映中

新しいテレビCM「背中の手篇」の放映を本年1月、開始いたしました。「手を差し伸べる」「背中を支える」「背中を押す」などさまざまな場面で温かい人の手が果たしている役割と、当社グループの役割を重ねた企業イメージCMです。

本年9月末までのテレビCM提供枠については以下のとおりとなっております。

報道ステーション (テレビ朝日系列)	毎週木曜日	21:54~23:10
人生の楽園 (テレビ朝日系列)	毎週土曜日	18:00~18:30
出沒! アド街ック天国 (テレビ東京系列)	毎週土曜日	21:00~21:54
昼の連続ドラマ (フジテレビ系列)	隔日	13:30~14:00
ライバルたちの光芒 (BS-TBS)	毎週水曜日	22:00~22:54

(2013年6月現在)



テレビCMのひとつ

(単位 百万円)			
	期 別	第30期 (平成24年3月期)	第31期 (平成25年3月期)
科 目			
売上高		32,387	66,716
経常利益		5,200	11,981
当期純利益		3,033	7,093
1株当たり当期純利益 (円)		160.19	231.54
総資産		93,467	103,901
純資産		70,145	76,625

注) 連結ベースの数値で表示しております。

※第30期の業績について

当社は、平成23年10月1日付で持株会社体制に移行したことで、上記に記載している連結業績は、当社の平成23年4月1日から平成24年3月31日の業績に、平成23年10月1日付で子会社となった9社（パラマウントベッド株式会社、パラテクノ株式会社、パラマウントケアサービス株式会社、PT.パラマウントベッド インドネシア、八楽夢床業（中国）有限公司、コロナ メディカル、他3社）の6ヶ月分の業績を連結した結果を表示しております。即ち、パラマウントベッド株式会社をはじめとする子会社の平成24年3月期上半期の業績が反映されておられません。

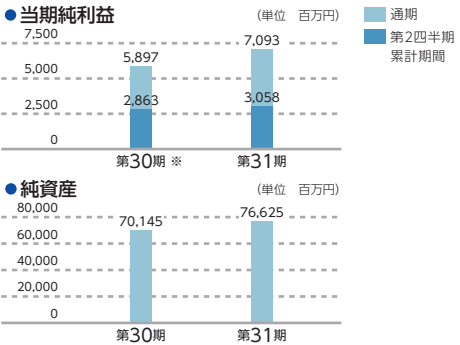
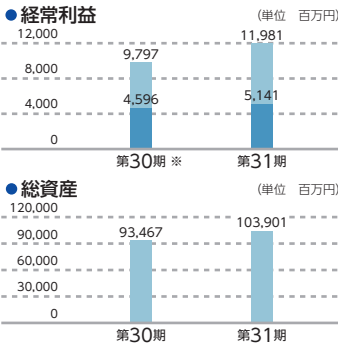
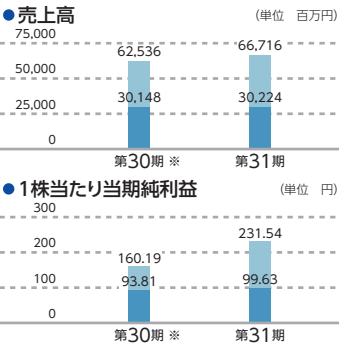
つきましては、下記に、平成23年11月に発表いたしましたパラマウントベッド株式会社の平成24年3月期第2四半期の連結業績、並びにパラマウントベッドホールディングス株式会社の平成24年3月期の連結業績及びその合計した金額を、ご参考情報として掲載いたします。

【ご参考】

(単位 百万円)			
	売上高	経常利益	当期純利益
平成24年3月期第2四半期 ※1	30,148	4,596	2,863
平成24年3月期 ※2	32,387	5,200	3,033
合計	62,536	9,797	5,897

※ 1. パラマウントベッド株式会社の平成24年3月期第2四半期の連結業績（6ヶ月分）

※ 2. パラマウントベッドホールディングス株式会社の平成24年3月期の連結業績（パラマウントベッドホールディングス株式会社12ヶ月分、子会社9社6ヶ月分）



当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として回復の兆しがみられたものの、世界景気の下振れ等により不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが関係する医療及び高齢者福祉分野におきましては、平成24年度の診療報酬及び介護報酬の改定が行われ、診療報酬につきましてはわずかながらプラス、介護報酬につきましては実質マイナスの改定となりました。

このような状況のもと、当社グループでは国内の事業領域拡大と海外の事業展開加速を重点課題として事業を推進してまいりました。

国内の施設向け事業につきましては、製品販売及びメンテナンスサービスが、在宅向け事業につきましては、製品販売及び福祉用具レンタル卸が、それぞれ堅調に推移いたしました。福祉用具レンタル卸事業を行うパラマウントケアサービス株式会社におきましては、お客様へのきめ細かいサービスの提供を目指して事業所を5ヵ所新設いたしました。これにより、直営拠点数は全国で50拠点となりました。

海外事業におきましては、インドネシア、中国、タイなど、販売拠点のあるアジア地域を中心に売上を大幅に伸ばしました。また、インドにおきまして、販売子会社である「パラマウントベッド インディア」を設立し、平成25年1月に本格稼働しております。

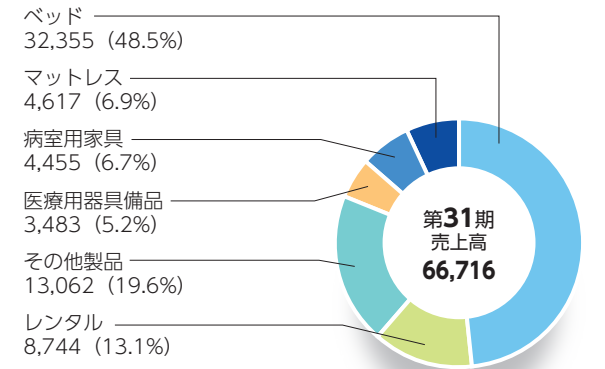
生産面におきましては、増産に対応する目的で、国内工場において繁忙期を中心に2交代制による生産を実施したほか、中国の製造販売子会社である八楽夢床業（中国）有限公司の工場を増設、平成24年7月に稼働しております。

次に当連結会計年度における主要な品目別売上高は、下のグラフのとおりであります。

以上の結果、当連結会計年度は、売上高667億16百万円（前年度比106.0％増）、営業利益112億39百万円（同115.8％増）、経常利益119億81百万円（同130.4％増）、当期純利益70億93百万円（同133.8％増）となりました。

なお、当社は前第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、比較対象となる前連結会計年度の連結業績は、当社の平成23年4月1日から平成24年3月31日の業績に、平成23年10月1日付で子会社となった9社（パラマウントベッド株式会社、パラテクノ株式会社、パラマウントケアサービス株式会社、PT.パラマウントベッド インドネシア、八楽夢床業（中国）有限公司、コロナ メディカル、他3社）の6ヶ月分の業績を連結した金額となっております。

●品目別売上高 (単位 百万円)



連結貸借対照表 (要旨)

POINT

1

固定資産

当連結会計年度の設備投資は、将来の業容拡大への対応として、総額25億16百万円を投資いたしました。当連結会計年度中に完成または取得した主なものは、子会社である八楽夢床業（中国）有限公司の工場拡張工事1億82百万円及び、パラマウントベッド株式会社における本社及び支店の照明器具LED改修工事1億72百万円、本社駐車場土地取得及び整備工事1億51百万円、仙台支店の洗浄倉庫棟増築1億30百万円、千葉工場社員ホール建設工事72百万円等であります。

POINT

2

利益剰余金

配当金の支払に伴う減少要因もありましたが、当期純利益の計上により、利益剰余金の残高は増加いたしました。

(単位 百万円)					
科 目	期 別	前 期 (平成24年 3月31日現在)		当 期 (平成25年 3月31日現在)	
		金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
流動資産		48,180	51.5	52,739	50.8
現金及び預金		14,612		16,073	
受取手形及び売掛金		18,972		21,616	
有価証券		4,397		4,640	
たな卸資産		5,190		5,651	
その他		5,008		4,757	
1 固定資産		45,286	48.5	51,162	49.2
有形固定資産		28,474		29,920	
無形固定資産		2,170		2,420	
投資その他の資産		14,641		18,821	
資産合計		93,467	100.0	103,901	100.0
流動負債		16,468	17.6	19,212	18.5
買掛金		6,831		7,978	
その他		9,636		11,233	
固定負債		6,853	7.3	8,064	7.8
負債合計		23,322	24.9	27,276	26.3
株主資本		69,835	74.7	75,120	72.3
資本金		4,039	4.3	4,135	4.0
資本剰余金		49,709	53.2	49,805	47.9
利益剰余金		16,097	17.2	21,656	20.9
自己株式		△11	△0.0	△477	△0.5
2 その他の包括利益累計額		45	0.1	1,200	1.1
その他有価証券評価差額金		△26	△0.0	766	0.7
為替換算調整勘定		72	0.1	434	0.4
新株予約権		63	0.1	29	0.0
少数株主持分		200	0.2	275	0.3
純資産合計		70,145	75.1	76,625	73.7
負債純資産合計		93,467	100.0	103,901	100.0

連結株主資本等変動計算書 (要旨)

(単位 百万円)											
	株主資本					その他の包括利益累計額			新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計			
平成24年4月1日残高	4,039	49,709	16,097	△11	69,835	△26	72	45	63	200	70,145
連結会計年度中の変動額											
新株の発行(新株予約権の行使)	95	95			191						191
剰余金の配当			△1,534		△1,534						△1,534
当期純利益			7,093		7,093						7,093
自己株式の取得				△534	△534						△534
自己株式の従持信託(※)からの売却				67	67						67
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						792	362	1,154	△34	75	1,195
連結会計年度中の変動額合計	95	95	5,558	△466	5,284	792	362	1,154	△34	75	6,480
平成25年3月31日残高	4,135	49,805	21,656	△477	75,120	766	434	1,200	29	275	76,625

※パラマウントベッドグループ従業員持株会専用信託

連結損益計算書 (要旨)

(単位 百万円)		
科 目	当 期 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)	
	金 額	百分比 (%)
1 売上高	66,716	100.0
売上原価	35,906	53.8
売上総利益	30,810	46.2
販売費及び一般管理費	19,571	29.3
営業利益	11,239	16.9
営業外収益	945	1.4
営業外費用	203	0.3
2 経常利益	11,981	18.0
特別利益	67	0.1
特別損失	107	0.2
税金等調整前当期純利益	11,941	17.9
法人税、住民税及び事業税	5,154	7.7
法人税等調整額	△385	△0.6
法人税等合計	4,769	7.1
少数株主損益調整前当期純利益	7,172	10.8
少数株主利益	78	0.1
当期純利益	7,093	10.6

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位 百万円)		
科 目	当 期 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,465	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,327	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,415	
現金及び現金同等物に係る換算差額	79	
現金及び現金同等物の減少額	△2,197	
現金及び現金同等物の期首残高	15,257	
現金及び現金同等物の期末残高	13,060	

1

売上高

売上高は前年度比6.7％増加（※）いたしました。ベッド等自社製品の販売やメンテナンス事業、福祉用具レンタル卸事業等、国内子会社の業績が好調に推移したこと等により前年度を上回る売上を計上いたしました。

2

POINT
経常利益

経常利益は、前年度比22.3％増加（※）いたしました。連結販売費及び一般管理費は、人員や拠点数の増加等に伴い前年度比7.7％増加（※）いたしましたが、売上の増加や有価証券利息等の営業外収益が増加したことにより経常利益は前年度を上回りました。

※前年度の数値につきましては、当社の平成23年4月1日から平成24年3月31日の業績に、平成23年10月1日付で子会社となった9社（パラマウントベッド株式会社、パラテクノ株式会社、パラマウントケアサービス株式会社、PT.パラマウントベッドインドネシア、八楽夢床業（中国）有限公司、コロナ メディカル、他3社）の6ヶ月分の業績を連結した金額となっております。

単体財務諸表

Financial Statements

単体貸借対照表（要旨）

（単位 百万円）

科 目	期 別 前 期 (平成24年3月31日現在)	当 期 (平成25年3月31日現在)
流動資産	10,994	14,379
固定資産	55,563	59,416
資産合計	66,557	73,795
流動負債	329	296
固定負債	94	814
負債合計	423	1,111
株主資本	66,182	72,077
資本金	4,039	4,135
資本剰余金	49,709	49,805
利益剰余金	12,444	18,614
自己株式	△11	△477
評価・換算差額等	△112	577
その他有価証券評価差額金	△112	577
新株予約権	63	29
純資産合計	66,133	72,684
負債純資産合計	66,557	73,795

単体損益計算書（要旨）

（単位 百万円）

科 目	期 別 前 期 (平成23年4月 1 日から 平成24年3月31日まで)	当 期 (平成24年4月 1 日から 平成25年3月31日まで)
営業収益	12,338	8,915
販売費及び一般管理費	986	1,291
営業利益	11,351	7,623
営業外収益	132	678
営業外費用	32	61
経常利益	11,451	8,241
特別利益	17	56
特別損失	91	107
税引前当期純利益	11,377	8,190
法人税、住民税及び事業税	121	632
法人税等調整額	62	△146
法人税等合計	183	485
当期純利益	11,194	7,704

単体株主資本等変動計算書（要旨）

当期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）

（単位 百万円）

	株主資本					評価・換算差額等		新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その 他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成24年4月1日残高	4,039	49,709	12,444	△11	66,182	△112	△112	63	66,133
事業年度中の変動額									
新株の発行（新株予約権の行使）	95	95			191				191
剰余金の配当			△1,534		△1,534				△1,534
当期純利益			7,704		7,704				7,704
自己株式の取得				△534	△534				△534
自己株式の従持信託（※）からの売却				67	67				67
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						689	689	△34	655
事業年度中の変動額合計	95	95	6,169	△466	5,895	689	689	△34	6,550
平成25年3月31日残高	4,135	49,805	18,614	△477	72,077	577	577	29	72,684

※パラマウントベッドグループ従業員持株会専用信託

株式の状況

（平成25年3月31日現在）

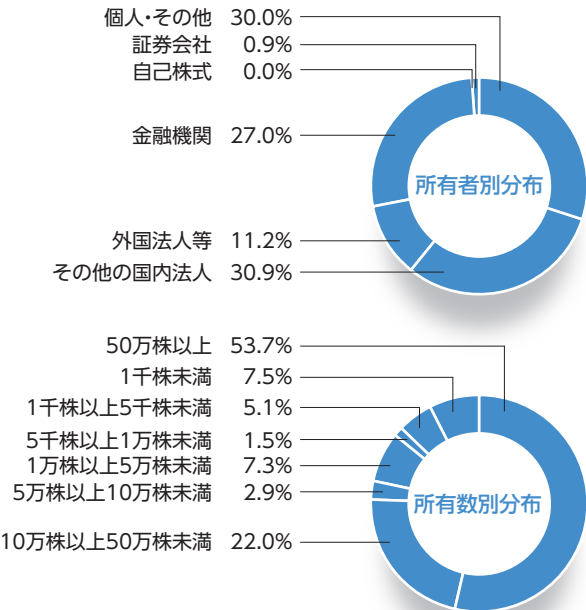
Stock Information

- 発行可能株式総数 126,000,000株
- 発行済株式の総数 30,792,587株
- 株主数 13,409名
- 大株主

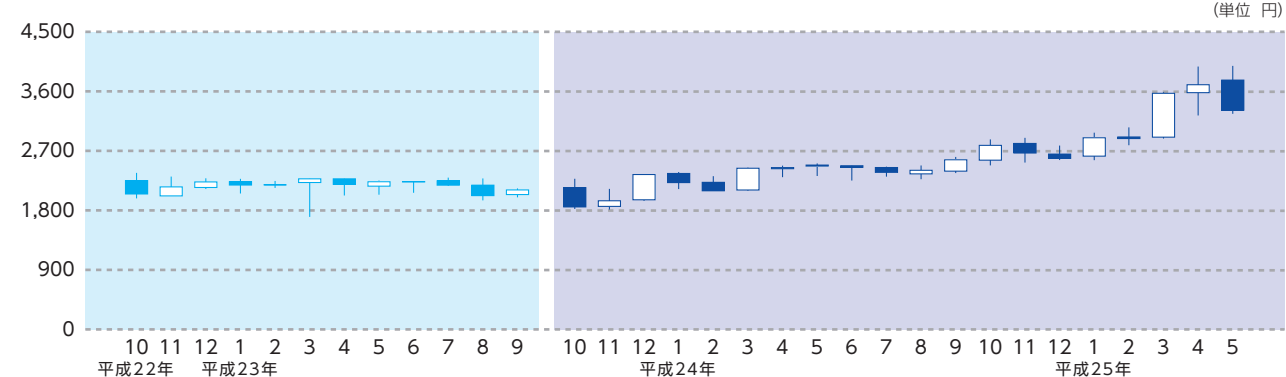
株主名	当社への出資状況	
	持株率 (千株)	議決権比率 (%)
株式会社シートック	3,521	11.5
有限会社レッジウッド	2,873	9.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	2,295	7.5
ニウヴァレーキャピタル合同会社	2,179	7.1
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,109	3.6
株式会社みずほ銀行	1,000	3.3
木村憲司	912	3.0
木村恭介	911	3.0
木村通秀	910	3.0
木村友彦	820	2.7

※当社は自己株式6,484株保有しておりますが、議決権比率は自己株式を控除して計算しております。

●株式の分布状況



●株価チャート



※当社グループは平成23年10月1日に行われた株式交換に伴い同年9月28日付でパラマウントベッド株式会社（証券コード7960）は上場廃止となり、代わってパラマウントベッドホールディングス株式会社（証券コード7817）が同年10月1日、東京証券取引所市場一部に上場しております。

パラマウントベッドホールディングスグループ主要会社一覧

Network



会社概要

(平成25年3月31日現在)

Corporate Data

商号	パラマウントベッドホールディングス株式会社	●役員	(平成25年6月27日現在)
本社	〒136-8671 東京都江東区東砂2丁目14番5号	代表取締役会長	木村 憲 司
設立	昭和57年10月	代表取締役社長	木村 恭 介
資本金	41億3,552万円	専務取締役	木村 通 秀
従業員数	2,288名（連結）	常務取締役	堀 内 俊 雄
事業内容	医療福祉用ベッド、マットレス、病室用家具、医療器具備品等の製造・販売及び、ベッド・マットレスの点検・修理、消毒、メンテナンスリース等のサービス並びに、福祉用具のレンタル卸等を営む事業会社の株式または持分を所有することによる支配または管理	常務取締役	佐 藤 泉
		取締役	坂 本 郁 夫
		取締役	越 田 弘 志

株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
上記基準日	毎年3月31日
	その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
配当金受領株主確定日	
期末配当金	毎年3月31日
中間配当金	毎年9月30日
公告方法	電子公告により行います。但し、やむを得ない事由により、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL http://www.paramountbed-hd.co.jp
株主名簿管理人	東京都千代田区大手町二丁目6番2号（日本ビル4階） 東京証券代行株式会社
同事務取扱場所	〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目6番2号（日本ビル4階） 東京証券代行株式会社 本店 (お問い合わせ先) ☎ 0120-49-7009 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社本店及び全国各支店で行っております。
(郵便物送付先) (連絡先)	〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター (お問い合わせ先) ☎ 0120-49-7009
【株式に関する各種手続について】	
●住所変更・単元未満株式の買取請求のお申し出先について お取引口座のある証券会社にお申し出ください。但し、特別口座に記録された株式に係る各種手続につきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申し出ください。	
●未支払配当金のお支払について 当社株主名簿管理人である東京証券代行株式会社で承ります。	

『復興特別所得税』についてのご案内

平成23年12月2日に「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法（平成23年法律第117号）」が公布されました。これに伴い、所得税全体を対象として、平成25年1月から平成49年12月までの25年間、基準所得税額に対し2.1%の『復興特別所得税』が課税されることとなりますので、ご案内申し上げます。

なお、上場株式等の配当等に関する具体的な税率は、下表をご参照願います。

		～平成24年	平成25年	平成26年～平成49年	平成50年～
			25年間基準所得税額に対し、2.1%の付加税が上乗せされます		
上場株式等の配当等に係る税金と税率	所得税	7%	7.147%	15.315%	15%
	住民税	3%	3%	5%	5%
合 計		10% 【軽減税率】	10.147% 【軽減税率】	20.315%	20%

平成25年1月以降の所得税率の計算方法 ➡ 平成25年1月～平成25年12月 ⇒ 7% + (7% × 2.1%) = 7.147%
平成26年1月～平成49年12月 ⇒ 15% + (15% × 2.1%) = 15.315%

※上記税率は源泉徴収が行われる場合の税率です。なお、内国法人の場合は住民税が徴収されません。
※発行済株式の総数等の3%以上に相当する数または金額の株式等を有する個人の大口株主様につきましては、別の税率となりますので、ご注意ください。
※詳細につきましては、所轄の税務署にお問い合わせください。